

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」稲田堤校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			児童一人ひとりの支援スペースを確保するために、一度に受け入れる人数を制限しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			支援スペースを見て分かりやすいように、表示を各スペースに掲示しています。トイレや非常口の表示を掲示しています。教材の置き場が視覚的に分かりやすいように、写真でも掲示しています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			保護者様からの要望を職員みんなで共有してその都度改善しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			評価を受け、保護者の方のご意見を支援に反映させていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			自己評価表は教室内に掲示しており、また当社 HP で公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	現在は利用者と社内の 2 者評価をとって業務改善につなげています。現在予定はありませんが、必要に応じて実施を検討します。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			定期的に事例検討会や研修会に参加して、指導員の資質の向上に努めています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			定期的に保護者様と面談し状況把握に努めています。また、その内容を職員間で共有・検討し、個別支援計画を作成するようにしています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			統一されたアセスメントシートを使用し、適切な児童の状態を把握するよう努めています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			活動内容などの情報交換をしながら、児童の状態に合った活動プログラムの検討をしています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			お子さま一人ひとりの特性や気持ち、興味関心に合わせ、児童が自ら進んで、楽しく学べる支援を検討しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			長期休暇では、学校での宿題のつまずきや苦手さをアセスメントし、本人が進んで課題に取り組めるようサポートするようにしています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか			<input type="radio"/>	小集団活動が必要とされる児童について、支援計画にも小集団活動を記載するようにしていきます。

15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			前日までに役割分担を決め、支援準備を行っています。都度職員間で情報共有できるよう努めています。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		時間の取れていない曜日もあることから、前日等に打ち合わせを行うことを心掛けています。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援の様子や内容を各職員が、誰が見ても分かるような記録をするようにしています。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			3か月毎に利用児童をアセスメントしモニタリングを実施しています。また、定期的に保護者様と相談・面談する機会を設定するようにしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	○			児童に合わせて、活動の方針をいくつか選択し、複数の目標や課題設定をするようにしています。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者をはじめ支援に関わる全てのスタッフがお子さまの情報を把握するチーム支援を展開しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		季節ごと、学期ごとの行事予定については、保護者の方に確認をするようにしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				該当者なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				該当者なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		保護者様の要望を受け、地域の療育センターなどと情報交換を実施しております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		参加する機会があれば、積極的に参加していきたいと考えています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			支援後の振り返りを行い、児童の様子や変化を保護者の方に都度伝えるようにしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		保護者の方にも支援を見学していただき、利用児童への対応について共通認識が持てるように努めています。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に丁寧にご説明するとともに、事業所内には重要書類を手にとって確認できるよう、冊子にして置いてあります。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後機会があれば、積極的に参加していきたいと考えています。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			事業所内広報と、保護者向けの広報を分け、掲示・配布をしています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	近隣の施設の方を招いて、折り紙教室を開催し、近隣との交流を深められるようにしています。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを策定し、研修を実施しています。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月に一回の避難訓練を実施しています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止・人権擁護の研修に参加しています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			保護者の方に事前に説明をし、了解を得るようにしています。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				該当者なし
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例がおこった際には、ヒヤリハット報告書を作成・保管し職員間で共有しています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」稲田堤校 保護者等数（児童数）28人 回収数 16 割合 57%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	4		意見：少し支援スペースが狭い気がします。 A：支援人数を今後調整していき、お子様一人ひとりが、のびのびと活動できるようにしていきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	8	8		意見：男性職員が少ない。 A：保育士等は女性が多いため、自然と女性が増えてしまう傾向にありますが、人員については会社と相談していきます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	5		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ¹ が作成されているか	12	4		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15	1		意見：小集団活動は無いのでしょうか？ A：お子様によってペアトレ・小集団での活動は実施していますが、曜日や時間帯によっては人数が揃わない場合もあります。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	5	4	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	2		意見：ゆっくりと話ができない時がある。 A：振り返りの時間を十分に取れるよう、支援時間を45分で終了し、保護者の方とのお話

					が十分にできるよう、時間の確保をしています。	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	4	7	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	4		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	3	1	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	13	2		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	3	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	5	1	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	15			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	10	5		意見：自立に向けた支援内容を組み込めませんか？ A：ご希望に沿った活動になるよう、保護者の方との面談を通して、支援内容を検討していきます。

放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。